

愛中だより



学校教育目標・学校経営方針

- 「未来を切り拓く心豊かでたくましく生きる力を持った生徒の育成」
- 夢、希望が叶えられる学校づくりを推進します。
- 地域とともに歩む学校づくりを推進します。
- 確かな学力の定着・向上を図ります。
- 道徳の充実を通して豊かな人間性を育みます。
- 生徒一人ひとりのニーズに応じた支援教育を推進します。

愛川町立愛川中学校

発行責任者
令和2年3月11日発行 第11号
TEL 046 (281) 0094 FAX 046 (281) 6154
住所 愛甲郡愛川町田代 1395 番地
URL <http://www.aikawa-edu.jp/sch/aikawa-jhs/>

4月から始まる新しい生活のために

校長

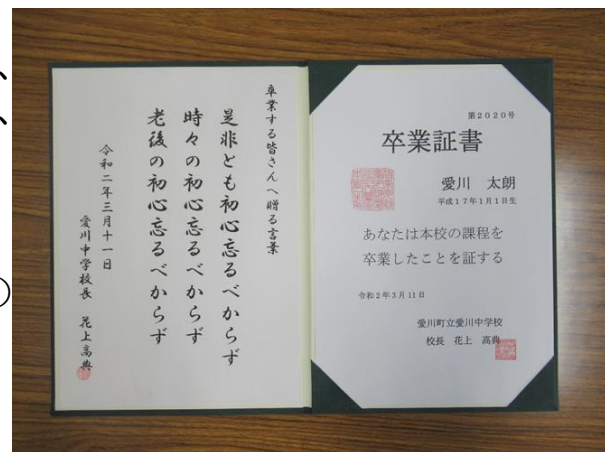
毎年3月は、義務教育9年間の課程を修了したことを親子で祝う「卒業証書授与式」や1年間の学校教育を締めくくる「修了式」が行われます。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止策で、突然、全国の多くの小中学校・高校が休校となり、卒業式や修了式の実施形態や参加者数を縮小した形で行うことになりました。皆さんの安全確保や健康維持のためであれば仕方のないことですが、残念でなりません。

3月2日以降、愛川中学校教職員が ONE TEAM となって、11日（水）の卒業式と25日（水）の修了式を迎える準備はもちろん、令和2年度に向けて計画作りを日々行っています。そんな先生たちの姿を見ると、生徒一人ひとりのことを本当に思い、考えていることを改めて認識し、心が温かくなりました。

「普通に出来ていたことが普通に出来ない」ことは、誰もが考えたくもない、経験したくもないことですが、この現実にお身をまかせ、改めてごく普通の何気ない日々が大切で、かけがえのない時間を生きているか気付かされます。

未来の予知は出来ませんが、自分が生きる（目指す）先は予測出来ると思います。卒業生、在校生ともに「4月から始める新たな生活の準備」ための時間として、この3月を過ごしてほしいと思います。



令和より卒業証書が新しくなりました

新入生体験入学

生徒会担当

2月14日（金）新入生体験入学が行われました。はじめの体験授業では、緊張しながらも、わくわくした表情で、それぞれの授業に参加していました。実際に体験することで、中学校の授業がどんなものなのか、少しイメージが持てたのではないのでしょうか。

体験授業のあとは、生徒会本部から、中学校の一日の流れや行事について説明を行いました。スライドや冊子を使って、「授業ではどんなことを学ぶのか」「行事はどんなことをやるのか」など、詳しく話すことができました。今回の体験入学に向けて、生徒会本部役員のメンバーは原稿を準備し、くり返しリハーサルを行ってきました。新入生の不安が少しでもなくなり、わくわくした気持ちで入学してきてくれることを願っています。



校内研修のまとめ

校内研担当

愛川中学校では、授業改善のため「つなぐ・つながる」をテーマとして、研究授業を行い、生徒の学びの質を高めるための取組みを進めてきました。

第3回として、1月30日（木）に2年1組国語、2年3組保健体育の研究授業が行われ、その授業に対する生徒インタビューや研究協議を行いました。また、最後に横浜国立大学の青山先生より本校の研究についてご助言をいただきました。来年度も生徒の学びの質を高めていけるような校内研究を推進していきたいと思います。日程等の変更があるかと思いますが、ご理解・ご協力をお願い致します。



感謝を込めて

3学年主任

11日（水）に卒業式が挙行されます。新型コロナウイルス感染拡大防止のために例年のような形はとれませんが、3年生全員で卒業を祝うことができることに安堵しました。3年間の中学校生活を経て生徒のみなさんは急速な成長を遂げました。学力だけでなく、社会に通用する様々なコミュニケーションスキルも身につきました。4月から新たな生活が始まりますが何の心配もありません。胸を張って新生活をスタートさせてほしいと思います。

皆さんの成長は私たち教職員が一番の願いでした。立派に成長した生徒のみなさんに深く感謝します。

保護者の方々には様々な場面ですすんで学校に協力していただきました。紙面を借りて感謝申し上げます。3年間、本当にありがとうございました。

